

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会Ⅱ（卒業研究） （こども多文化共生研究会）	2	通年	演習	2	前原 無量

○授業の到達目標

1. 海外の国際理解教育の手法を学び日本での幼児教育に取り入れることができる。
2. 外国にルーツを持つ児童・保護者等との交流実践を通し、日本で生活する外国人の実情について理解する。
3. 海外のあそびや食文化を体験し日本での幼児教育に活かすことができる。
4. 海外の年中行事等を学び外国人と協働して県内でのイベント実践を行えるようにする。
5. SDGsについてグローバル、こども、多文化共生の視点などから理解を深める。

○授業の概要

近年、全国的に外国にルーツを持つ児童が増加しており、多文化共生の視点を持ってこのような現状に対応できる能力を研究と実践を通し養っていく。加えて世界におけるSDGsの実情を学び視野を広げていく。なお、各講義の時期に実施予定の学内外行事、ゲストスピーカー、県内外・国内外の関係機関との都合により、各回の講義の実施時期・実施場所・内容等に変更が生じる場合がある。

○授業計画

第1回 オリエンテーション

シラバスの内容を確認し研究会の方向性を話し合う。

【事前学修】シラバスの内容を確認する。

【事後学修】話し合った内容・方向性についてまとめる。

第2回 年間計画

1年間の年間計画について話し合う。

【事前学修】年間計画について素案を考える。

【事後学修】年間計画を話し合いまとめる。

第3回 わくわくこどもフェスタに向けての話し合い

実施に向けての話し合いを行う。

【事前学修】話し合いの内容を考える。

【事後学修】準備物について検討する。

第4回 わくわくこどもフェスタ準備

わくわくこどもフェスタの準備を行う。

【事前学修】必要物品等を準備する。

【事後学修】制作等を進める。

第5回 わくわくこどもフェスタの実践

わくわくこどもフェスタの実践を行う。

【事前学修】内容の改善点を検討する。

【事後学修】実践した内容について振り返りを行う。

## 第6回 1、2年生合同研究会

1年生に対し前年度の活動について紹介を行う

【事前学修】活動内容紹介の準備を行う。

【事後学修】今後の活動内容について検討する。

## 第7回 海外のシティズンシップ教育

海外の事例をもとに児童を対象としたシティズンシップ教育を学ぶ

【事前学修】シティズンシップ教育の事例を調べる。

【事後学修】内容について振り返りまとめる。

## 第8回 海外の多文化共生教育

海外の事例をもとに児童を対象とした多文化共生教育を学ぶ

【事前学修】多文化共生教育の事例を調べる。

【事後学修】内容について振り返りまとめる。

## 第9回 海外の環境教育① 総論

海外の環境教育の手法を学ぶ

【事前学修】海外の環境教育の事例を学ぶ

【事後学修】内容について振り返りまとめる。

## 第10回 海外の環境教育②野生生物、生態系

海外の環境教育のうち、野生生物や生態系に焦点を当てその手法を学ぶ

【事前学修】野生生物や生態系について下調べを行う。

【事後学修】内容について振り返りまとめる。

## 第11回 海外の環境教育③ 水教育

海外の環境教育のうち、水の問題や水辺の生態系に焦点をあてその手法を学ぶ

【事前学修】水の問題や水辺の生態系について下調べを行う。

【事後学修】内容について振り返りまとめる。

## 第12回 海外のサイエンス教育

海外の事例をもとに児童を対象としたサイエンス教育を学ぶ

【事前学修】世界の貧困や飢餓の現状を調べ学習する。

【事後学修】世界の貧困や飢餓の改善方法を考察する。

## 第13回 多文化共生に関係する施設の見学

多文化共生に関係する施設の見学を行う

【事前学修】見学先について下調べを行う。

【事後学修】見学をした内容について振り返りをおこなう。

## 第14回 多文化共生行事の準備

多文化共生行事の実施に向けて準備を行う

【事前学修】内容についてそれぞれ事前に検討する。

【事後学修】準備を進めることにより改善点を検討する。

#### 第15回 多文化共生行事の実施

多文化共生行事について実施を行う。

【事前学修】必要な準備物を用意する。

【事後学修】内容について感想をまとめる。

#### 第16回 幼児教育分野における国際協力実践準備

幼児教育分野における国際協力実践の準備を行う

【事前学修】協力先の状況について下調べを行う。

【事後学修】実践内容につき改善点を考える。

#### 第17回 幼児教育分野における国際協力実践

幼児教育分野における国際協力を実践する

【事前学修】準備したものを完成させる。

【事後学修】実践して考えたことをまとめる。

#### 第18回 幼児教育分野における国際協力実践の振り返り

前回の実践活動の内容を振り返る

【事前学修】それぞれの考えたことをまとめておく。

【事後学修】振り返りの内容をまとめる。

#### 第19回 こどもフェスティバルに向けての話し合い

こどもフェスティバルに向けて企画する

【事前学修】前年度のこどもフェスティバルについて調べておく。

【事後学修】話し合った内容をもとに企画案を立案する。

#### 第20回 こどもフェスティバル発表準備①

こどもフェスティバルに向けて発表準備を行う

【事前学修】こどもフェスティバルの発表準備のために下調べを行う。

【事後学修】発表に向け準備と製作を行う。

#### 第21回 こどもフェスティバル発表準備②

第21回の準備に引き続き発表準備を継続して行う。

【事前学修】こどもフェスティバルの発表準備のために下調べを行う。

【事後学修】発表に向け準備と製作を行う。

#### 第22回 こどもフェスティバル発表練習①

こどもフェスティバルの発表練習を行う。

【事前学修】発表練習に向けて準備を行う。

【事後学修】発表練習を行い、改善点を見つける。

### 第23回 こどもフェスティバル発表練習②

前回は引き続き発表練習を行う。

【事前学修】 前回の発表練習で出た改善点を考える。

【事後学修】 よりよい発表内容になるよう検討する。

### 第24回 こどもフェスティバル発表練習③

前回は引き続き発表練習を行う。

【事前学修】 発表内容の質の向上を考える。

【事後学修】 発表に向けそれぞれ準備・製作・練習等を行う。

### 第25回 こどもフェスティバルリハーサル①

リハーサルを行い発表が円滑でできるよう練習する。

【事前学修】 リハーサルに向けて準備物の確認を行う。

【事後学修】 リハーサルを振り返り留意点などを確認する。

### 第26回 こどもフェスティバルリハーサル②

再度リハーサルを行い精度向上に努める。

【事前学修】 リハーサルを行う上で必要な準備をする。

【事後学修】 リハーサルで現れた改善点を検討する。

### 第27回 こどもフェスティバルによる実践

こどもフェスティバルにて実践活動を行う

【事前学修】 本番の準備を行う。

【事後学修】 実践後の振り返りを行う。

### 第28回 研究抄録作成

研究抄録作成を行う

【事前学修】 研究抄録作成に向け、年間の活動の振り返りをまとめる。

【事後学修】 研究抄録作成の準備を行う。

### 第29回 研究抄録作成

研究抄録の作成を行う

【事前学修】 研究抄録作成に向けデータ等の収集を行う。

【事後学修】 研究抄録を作成する。

### 第30回 研究抄録提出：提出とまとめ、年間の振り返り

研究抄録の提出し年間の振り返りを行う

【事前学修】 幼児教育研究抄録を完成させる。

【事後学修】 学んだことをノート等にまとめる。

### ○教員の実務経験と授業の関連

国際交流機関にて多文化共生業務、SDGsの研修業務・教育業務に携わった経験を活かし、幼児教育分野での多文化共生構築に向けて実践的な内容を教授する。

○テキスト

随時資料配布

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館

「こどもSDGs(エスディージーズ) なぜSDGsが必要なのか」バウンド．カンゼン

「多文化理解からはじめる 外国ルーツの子ども家庭支援ハンドブック」南野奈津子．慶應義塾大学出版会

○学生に対する評価

受講態度30% 行事への取り組み30% 研究抄録40%